

2025年度

— 2024.9.11 —

社会学研究科入学試験問題(修士課程)

専門科目 「社会学」

【解答における注意事項】

1. 次ページ以降に問1と問2があります。問1から1問、問2から1問をそれぞれ選択して解答しなさい。解答は問題ごとに別々の解答用紙に書きなさい。
2. 解答用紙には受験番号と氏名を記入し、あなたが選んだ設問番号も明記すること。

2025 年度  
社会学研究科入学試験問題(修士課程)

—2024.9.11—

科目「社会学」

**問1** 以下の設問(1)(2)(3)から1問を選び、問1用の解答用紙に解答しなさい。その際、受験番号と氏名を書いた上で、選択した問題の番号を明記すること。

- (1) まず「気候変動」と呼ばれる現象が社会に対して有する意味や影響について説明しなさい。そのうえで、そうした諸課題を理解し分析するうえで従来の社会学にはどのような限界があるのか、そしてその限界を乗り越えるために社会学はどのように変わっていくべきなのかについて、「社会学」に含まれる概念・理論・学説(学際的なものを含む)を具体的に挙げてその概要を説明したうえで、それをを用いてあなたの考えを詳細に論じなさい。
- (2) AI の今日的な発達・普及・利用をめぐる問題をメディアの批判理論に依拠しつつ、具体的事例を挙げながら論じなさい。
- (3) 現代社会において「伝統」はどのような意味を持つと考えられるか、何らかの学術的理論と関連づけて具体的に論じなさい。

**問2** 以下の設問(1)(2)(3)から1問を選び、問2用の解答用紙に解答しなさい。その際、受験番号と氏名を書いた上で、選択した問題の番号を明記すること。

- (1) 同一の調査対象から複数時点で繰り返し測定を行ったデータは一般にパネルデータとよばれる。パネルデータの長所と問題点それぞれについて述べなさい。
- (2) 個人の態度を測定する尺度の信頼性と妥当性について、その意味、確認する方法、向上させるための工夫について述べなさい。
- (3) 1980年代以降、調査する側と調査される側の関係について文化人類学で論じられてきた内容を記しなさい。

科目「心理学」

下記の6問から4問を選択して解答しなさい。

1. 感覚の順応における同化と対比のそれぞれの意味について、現象や効果の例をふまえて説明しなさい。
2. 単純接触効果が生じる理由を「処理流暢性」を用いて説明しなさい。
3. 認知機能の個人差を調べる方法について、包括的な視点から述べなさい。
4. 交感神経と副交感神経の違いを多面的に説明し、それぞれの活動の生理指標について述べなさい。
5. 神経発達症(発達障害)にはどのような疾患が含まれるか、それぞれの特徴とともに説明しなさい。
6. 刺激等価性とは何か、ヒトとそれ以外の動物の刺激等価性の成立の違いにもふれながら説明しなさい。

## 科目「教育学」

※ 指示に従って以下の問いに答えなさい。

問題Ⅰと問題Ⅱはそれぞれ別の解答用紙に記入すること。

問題Ⅱについては、選択した問題番号を必ず解答欄の冒頭に記入すること。

## 【問題Ⅰ】

近年の学校では、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力などの育成や、

(石井 2015:2)としてのコンピテンシーを形成することが、教育における主たる課題の一つとされています。こうした状況にあつては、

ことよりも、その時々の実現に対応できる能力を形成するという目的に向けて「子供がいかに学ぶのか」が、教育における中心的な問いであるとみなされるようになったとも指摘されます(今井 2022: 9-11)。

このような教育をめぐる現況について、あなたはどのように考えますか。あなたの教育学的な関心から論じなさい。

(出典)

石井英真 (2015)『今求められる学力と学びとは——コンピテンシー・ベースのカリキュラムの光と影——』日本標準。

今井康雄 (2022)『反自然主義の教育思想 <世界への導入>に向けて』岩波書店。

【問題Ⅱ】 以下6問の中から1問を選択し、解答欄の冒頭に選択した問題番号を明記した上で解答しなさい。

問題Ⅰとは別の解答用紙に記入すること。

問1: 教育哲学(教育思想史を含む)研究は、他の分野(たとえば教育史、教育心理学、比較教育学、学校教育学などの実証的研究の分野)の教育研究とは異なっている。どのような点で異なっていると考えますか。あなたの研究テーマを事例に述べてください。

問2: あなたが修士課程において取り組もうとしている研究課題について簡潔に説明した上で、なぜその研究課題が研究されなければならないと考えるのかについて、教育史あるいは教育思想史上の文脈に位置付けながら論じなさい。

問3: 比較教育研究には、研究対象とする国や地域を「外から」理解し説明しようとするアプローチや、研究対象とする国や地域の当事者と「共に」実際の問題解決や政策提言に関わろうとするアプローチなど、さまざまな研究手法がある。あなたは、修士課程で行う研究に向けて、どのようなアプローチを採用しようとして計画しているか。また、そのアプローチの利点と注意点をどのように考えるか。現時点での考えを、具体例を挙げながら述べなさい。

問4: 生涯発達に影響を与える事象や要因について、発達における「獲得」と「喪失」のそれぞれ具体的な例を挙げながら論じなさい。

問5: 学校における授業のあり方と児童・生徒の学習の関係について論じなさい。その際、複数の心理学理論を論拠として用いること。

問6: 学校現場における「校内授業研究」について、仮説を立て検証をおこなっていくタイプ(仮説検証型)と授業実践の事実に基づきその解釈をおこなっていくタイプ(事実解釈型)とが多く実施されている。これら2者の意義と課題を各々簡潔に整理したうえで、標準的な規模の学校を想定した場合、どのような校内授業研究が教師・子どもの双方にとって意味のあるものとなりうるか。あなたなりの見解を述べなさい。学校階梯等は任意に設定してかまいません。